




練馬区プレスリリース 送付日 2018年(平成30年)5月12日

区長室 広聴広報課 広報戦略係 電話 03-5984-2693

	<h2>見て、作って、遊んだ！子どもたちのための祭典</h2> <p>～「第36回 練馬こどもまつり」を開催～</p>
と き	5月12日(土) 午前10時30分から午後3時30分
と ころ	都立光が丘公園 芝生広場(光が丘4丁目) 都立石神井公園 石神井池南側(石神井町5丁目)
<p>12日、区は、都立光が丘公園(光が丘4丁目)と都立石神井公園(石神井町5丁目)で「第36回練馬こどもまつり」を開催した。</p> <p>子どもたちやファミリーなど、両会場あわせて、延べ5万4千人以上が訪れ、初夏の一日を楽しんだ。快晴の空のもと、モンキーブリッジや手作りアニメーション教室など、50以上のアトラクションに、子どもたちの歓声が響いていた。</p> <p>また、光が丘会場では、東京都パラリンピック体験プログラム「NO LIMITS CHALLENGE」(ノーリミッツチャレンジ)を開催。卓球体験会での選手との対戦や車いすバスケットボールのフリースロー体験会など、子どもたちにパラリンピックの魅力を伝えた。</p> <p>光が丘会場に訪れた親子は「子どもと交流する良い機会になった。子どももたくさん遊べて満足している。」と話してくれた。</p> <div data-bbox="1102 645 1481 896"></div> <p style="text-align: center;">ステージの様子</p> <div data-bbox="1102 936 1481 1182"></div> <p style="text-align: center;">竹馬で遊ぶ子ども</p>	

### 【バラエティに富んだステージプログラムと50の遊びで充実した一日を過ごした子どもたち】

自然豊かな会場の特徴を生かしたモンキーブリッジやオリエンテーリングをはじめ、けん玉や木工作、水力船作りなど、両会場合計50にも及ぶ様々な遊びを楽しんだ。

特設ステージでは、普段児童館を利用している子どもたちや、区内の児童団体によるバトントワリングやチャアリーディング、和太鼓演奏など、子どもたちがこれまでの練習の成果を披露した。



モンキーブリッジで遊ぶ子ども

### 【参考】「練馬こどもまつり」について

同イベントは「**子どもたちのための最大の祭典**」。児童館などの児童厚生施設と子育てサークルやNPO法人などの住民団体が相互交流を図る目的で昭和58(1983)年から毎年開催し、今年で36回目。

当日は、各参加団体が、親子や子どもたちが楽しめる遊びを提供した。

【問い合わせ】 練馬区 子育て支援課 子ども育成係 電話 03-5984-5827